

現地組立型 単心SCコネクタ

"e-SC" ユニバーサル

取扱説明書

ETK1723018

| 適応可能線材 寸法 | |
|-----------|--|
| 角型ケーブル | 1.6+/-0.1 × 2.0+/-0.1 mm, 2.0+/-0.2 × 2.0+/-0.2 mm 2.0+/-0.2 × 2.6+/-0.2 mm, 2.0+/-0.2 × 3.1+/-0.2 mm |
| 丸型コード | 1.7+/-0.2 mm, 2.0+/-0.2 mm, 2.8+/-0.2 mm |
| ファイバ素線 | 0.25+/-0.015 mm, 0.9+/-0.05 mm |

※注) 0.9mm心線は内蔵する0.25mm心線を露出することができる構造であることが必要条件です。

⚠ 安全にお使い頂くために

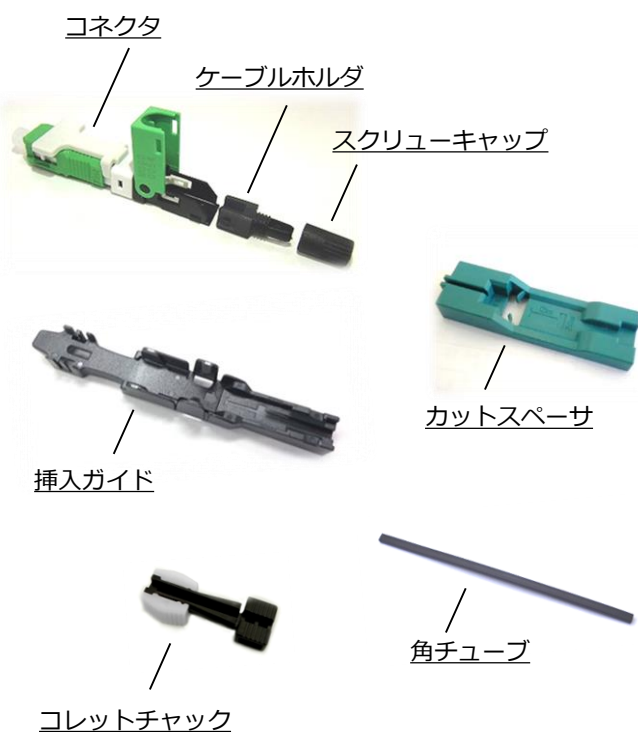
本製品は安全性を十分に考慮して設計しています。しかし、間違った使い方をすると、事故や製品の故障につながる恐れがあります。事故を防ぎ、安全にお使い頂くために次のことを必ずお守りください。

- ★光ファイバおよび光ファイバ屑は小さく、先端が鋭利です。指に刺す、目に入る、と怪我をする恐れがありますので、取り扱いには十分注意してください。作業中は **安全メガネを着用** してください。
- ★コネクタ端面や光ファイバ端面を **のぞき込まない** てください。強い通信光が出ている場合があり、目を傷つける恐れがあります。通信光は目には見えませんので十分注意してください。
- ★高所での作業の際には、組立工具を落とさぬ様にご注意ください。(リストストラップ等をご使用ください)

⚠ 必ずお読みください

- ①組立方法を誤ると本来の性能が得られない場合があります。**本説明書をよくお読みになって**からご使用ください。
- ②本製品はチリ・ホコリが大敵です。コネクタはご使用の**直前に開封する**様お願いいたします。
- ③本製品は切断面により特性が大きく変わります。良好な切断特性を有するカッタを使用ください。
- ④コネクタへの**ファイバ挿入はゆっくり**と行ってください。乱雑に挿入した場合、ファイバが破損して工事不良につながる可能性があります。折れたファイバが飛散する恐れもあります。
- ⑤異物の混入による光損失増を防ぐため、ダストキャップはコネクタを**接続するまで外さない**でください。
- ⑥コネクタ内部には適量の屈折率整合剤を充填しております。コネクタへの**ファイバ挿入を2回以上行わない**でください。

構成



おすすめ組立工具

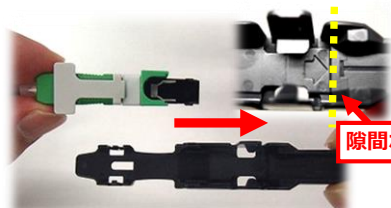
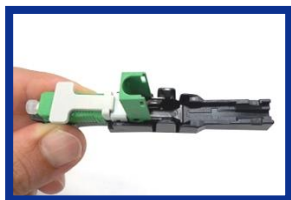
1. ファイバカッタ FC-8R-MC
2. ジャケットリムーバ JR-M03
3. ケブラばさみ
4. 可視光漏れ確認キット



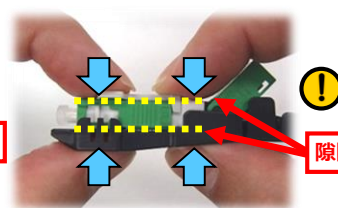
【お問い合わせ先】 住友電気工業株式会社 光機器事業部

TEL (045) 853-7225 FAX (045) 851-1286

[1] コネクタを挿入ガイドにセットする



隙間なきこと



隙間なきこと

[2] ケーブルホルダをセットする

CASE1 角型ケーブル

[2×3.1mm, 2×2.6mm ケーブル]



ケーブル先端に切れ目を入れる

外被を引き裂く

外被を切断する

ケーブルの切り口を同じ高さにしてください

※注意：心線を傷つけないようにしてください
断線させる恐れがあります



スクリューキャップをケーブルに通す

ケーブルホルダをケーブル先端にセットする

スクリューキャップをケーブルホルダに押し入れ、最後までねじ締め固定する

[1.6×2mm, 2×2mm ケーブル]



スクリューキャップ

スクリューキャップをケーブルに通す

ケーブル先端に切れ目を入れる

外被を引き裂く

外被を180度折り曲げる

5~7mm

外被を5~7mmの長さにカットする

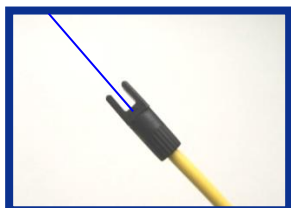
ケーブルホルダをケーブル先端にセットする

折り曲げた外被をスクリューキャップに押し入れ、最後までねじ締め固定する

同じ高さになるように

CASE2 丸型コード (φ3mm コード / φ2mm コード / φ1.7mm コード)

共通手順



55mm

シースを除去する

ケブラを引っ張る

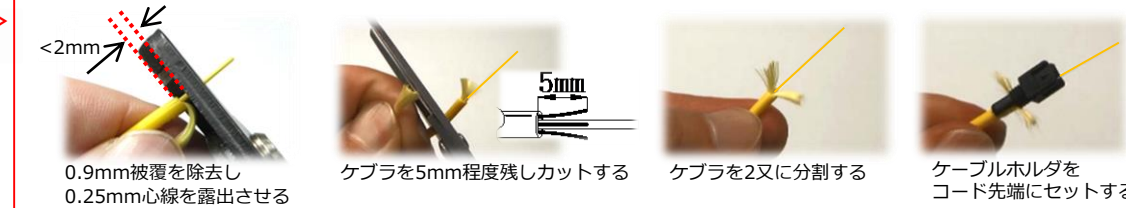
>50mm

シース先端から50mm以上の位置にコレットチャックをセットする

ブロック(白色)をスライドしコードを固定する

スクリューキャップをコードに通す

φ2mmコードの手順 > φ3mmコード



<2mm

0.9mm被覆を除去し、0.25mm心線を露出させる

ケブラを5mm程度残しカットする

ケブラを2又に分割する

ケーブルホルダをコード先端にセットする

φ1.7mmコードの手順 >



シースの先端5mm程度に切れ目を入れて2又にする

被覆は折り曲げた状態
0.9mm被覆を除去し、0.25mm心線を露出させる

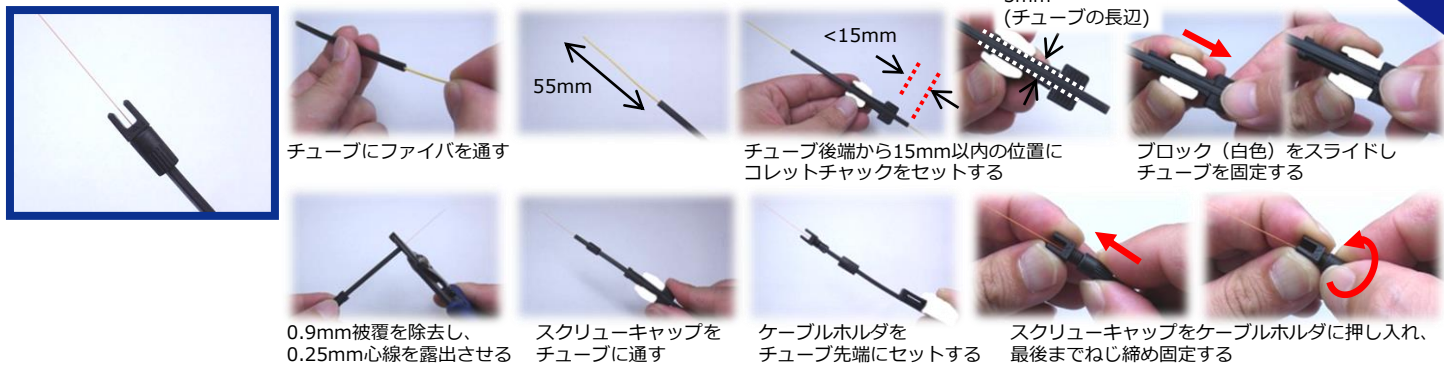
ケブラを5mm程度残しカットする

ケブラ シース
ケブラを上図のように2又に分割する

ケーブルホルダをコード先端にセットする
※折り曲げたシースが上図の位置になるようにセットする

共通手順
ケブラを押さえながら
スクリューキャップをケーブルホルダに押し入れ、最後までねじ締め固定する

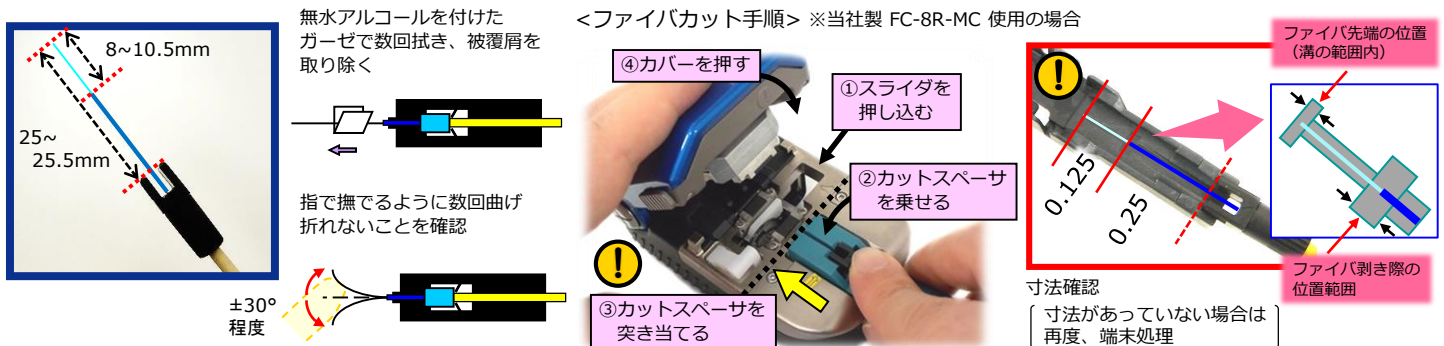
CASE3 ファイバ素線 (0.9mm ファイバ / 0.25mm ファイバ)



[3] φ0.25mmファイバを被覆除去する



[4] ファイバカット



[5] ファイバ挿入



[6] 完成

